

無所属
市民派

豊田市議会議員

おかだ耕一

後援会会報
No.78
2018.4.15
(平成30年)

http://www.ko1.org/ E-mail:okada@ko1.org

発行/おかだ耕一後援会事務局 〒471-0809 豊田市宝来町4-758-141 TEL/090-3953-7529 (番号通知のみ受信)



リゾート安曇野の廃止が決まる

記録的な大雪のあと、例年より早い桜の開花と、季節は足早に過ぎ去り、心地よい季節になってまいりました。

さて、豊田市議会3月定例会は2月23日から3月23日まで開催され、リゾート安曇野の廃止や平成30年度予算をはじめ、上程議案のすべてが可決されました。

私は、すでに割り当てられた時間を使いきっていたため、今回は一般質問を行えませんでした。予算を含めた各議案の審査に力を注ぎました。

リゾート安曇野の存続につきましては、皆様からの熱い想いを受け止め、強く市に意見を述べましたが、1年後の廃止と決まり、残念でなりません(P2ご参照)。

今後も皆様からのご意見、ご指導をいただきながら、より良いまちづくりの一助となるよう、しっかり働いてまいります。ご支援よろしくお願いたします。

現在、私が代表を務める、政治団体「**変革する勇気と責任**」の演説会告知ポスターを市内各地へ掲示しております。ご自宅、仕事場、所有地等に掲示いただけませんか。ご連絡お待ちしております。

豊田市議会議員 岡田 耕一

中村敦夫ひとり語り「線量計が鳴る」朗読劇のご案内

「線量計が鳴る」豊田上演実行委員会(代表:岡田耕一)では、俳優であり、元参議院議員である中村敦夫氏を迎え、朗読劇「線量計が鳴る」豊田上演会を開催いたします。本上演会は一幕四場の出演者一人による朗読劇で元・原発技師だった老人の独白が展開されます。

なお、収益金の一部を「3.11甲状腺癌子ども基金」に寄付します。

《開催日》平成30年8月25日(土)

《上演時間》18:45~20:45 (開場:18:15~)

《会場》豊田産業文化センター小ホール (豊田市小坂本町1-25)

《入場料》大人…2,000円(前売1,500円)

高校生、大学生 1,000円、中学生以下 無料

《主催》「線量計が鳴る」豊田上演実行委員会

《連絡先》市政改革・とよた市民の会 岡田 耕一 090-3953-7529



おかだ耕一市議とお話しませんか？

※居酒屋トークを除き、乳幼児を含むお子様連れ大歓迎です。

下記の日時にかかわらず、2人以上でご連絡くだされば、対応いたします。

連絡先: おかだ耕一後援会事務局 090-3953-7529

ランチトーク



とき:平成30年4月23日(月)
平成30年5月17日(木)
平成30年5月30日(水)
いずれも11時半~13時頃

ところ:市内の飲食店
(後日、ご連絡します)

参加費:1,000円程度の実費

対象者:どなたでも

申込日:いずれも3日前

カフェトーク



とき:平成30年4月23日(月)
平成30年5月17日(木)
平成30年5月30日(水)
いずれも14時~15時半頃

ところ:おかだ耕一後援会事務局
(宝来町4-758-121)

参加費:100円

対象者:どなたでも

申込日:いずれも2日前(当日可)

居酒屋トーク



とき:平成30年4月27日(金)
平成30年5月19日(土)
平成30年6月1日(金)
いずれも18時~20時頃

ところ:市内の飲食店
(後日、ご連絡します)

参加費:3,000円程度の実費

対象者:20歳以上のどなたでも

申込日:いずれも4日前

議案「市民山の家 リゾート安曇野を平成31年3月末で廃止」に反対！

おかだ耕一市議は、平成30年3月定例会にて「市民山の家 リゾート安曇野を平成31年3月末で廃止」に反対した。また、市民が求めてきた「リゾート安曇野の存続を求める請願書」に賛成した。以下、採決前に賛否表明する「討論」の概要をご紹介します。

リゾート安曇野に異議

これまで岡田は、リゾート安曇野のあり方に異議を唱え、各種改善を求めてきた。これは、産業部が所管する勤労者のための余暇施設であり、施設を設置した想いが永く続けられるように、主に以下の主張をしてきた。

- ① 勤労者の余暇施設としての本来の趣旨、目的に合致した方策をよく考え、実現すべき
- ② 利用者の偏りをなくし、初めての方々でも予約しやすく、利用がしやすい制度にすべき
- ③ 1人1回の利用で、市の税負担が約1万円というのは過剰で見直すべき 等々

市民の余暇活動支援としての代替案

施設維持に必要な約2億円の税負担、これを全国各地で契約した指定旅館等を利用する際のクーポン等に充てる。それが良ければ、施設は廃止する。そう主張してきた。今までのリゾート安曇野のあり方を見直すことが狙いであり、施設廃止が目的ではない。利用機会の均等と税の有効活用を求めてきた。

昨年3月定例会で岡田は、「市が、リゾート安曇野は、新たな観光施策を進める中で一定の役割を終えたと判断し、廃止の方向で今後検討・協議を行う」という英断を評価した。そして、「今後、さまざまな可能性を視野に入れ、新たな観光施策を総合的に検討されることを期待する」と主張した。

岡田の期待は、本市が29年度の検討事項の中で、リゾート安曇野を譲渡したとしてもその後も、豊田市民がこの施設を優遇して利用できる制度や、市内観光施設等での余暇活動へ、これまで以上に幅広い市民が参加できる仕組みに、積極的に取り組むこと。

施設の趣旨、目的を度外視した市の姿勢

しかし、先の委員会では、「市民山の家に係る予算を、そのまま観光振興予算に振り替えたというものではない」と答弁があった。

平成30年度は、新事業として、公共施設、観光施設のトイレ洋式化、民間宿泊施設のトイレ洋式化の補助事業がある。これら30年度予算の総額は約1.3億円。近年のリゾート安曇野に対する執行経費が充当されたと理解できる。だが、31年度以降はどうか。延々とトイレの洋式化は必要ないだろう。今後、リゾート安曇野に対する執行経費1.5億円がどこに充当されるかは全く不

明だ。これでは、市民に対する余暇活動支援の大幅な後退と言わざるを得ない。

修繕費用等の捻出に入湯税を活用せよ！

また、本市は、リゾート安曇野の施設が、老朽化が進み、大規模修繕のために多額の費用が必要になるという。これには、入湯税を充当できる。これは、総務省市町村税課に確認済みである。

30年度予算の入湯税歳入は5万円だが、仮に宿泊客150円、日帰り客に50円課税すれば、本市でも**3,400万円以上の歳入は確保できる**。その一部をリゾート安曇野の施設整備費に充てれば、大規模修繕費の問題は解決できる。

また、利用者1人あたり1万円の税負担についても、通常料金は変更しなくとも、日帰り利用の実施や繁忙期に対する値上げ、部屋の利用人数で料金体系を変えるだけで大幅な収益改善ができる。

また、空室については市民以外の方に割増し料金で利用を許可すれば、さらなる収益確保ができる。

リゾート安曇野は、役割を終えたからとか、当初の目的を達成したからというのは、詭弁だ。

執行部には多額の税金を投入し続けてきた失政、課題解決を先送りしてきた無策を反省すべきだ。



市民満足度の高い観光施策を強く求める！

市民満足度の高い施設として利用されたリゾート安曇野だが、昨年3月の廃止検討表明には利用者は困惑された。そして、非常に短期間に3,736人の署名を集め、リゾート安曇野の存続を願っている。

その要望内容は、利用料金の値上げも容認し、将来的に廃止するとしても、一定の猶予期間を設けて欲しいという実現可能性のある提案だ。リゾート安曇野をあと1年で廃止することに反対する。

余暇活動支援予算が、今後も永続的に予算化されること。そして、新たな観光施策が多くの市民にとって有意義で、満足度の高いものになることを強く求める。

豊田スタジアムの外部トイレの洋式化をお願いします！

要望：豊田スタジアム周辺で散歩をします。その際、スタジアムの外から入れるトイレや芝生広場のトイレで用を足すことがあります。しかし、和式ばかりで高齢者にはきついです。洋式化できませんか？

回答：平成30年度の予算で観光施設、公共施設のトイレ洋式化の改修計画があり、豊田スタジアムも含まれています。



一部、和式を残しながら洋式化を進めます。工事期間中はご迷惑をおかけしますが、今しばらくお待ちください。

また、芝生広場トイレは当初では予算化されていませんが、早期に洋式化されるよう、引き続き、要望してまいります。

頑張っている市民を広報とよたへもっと掲載できませんか？

提案：広報とよたの紙面に、グランパス等の娯楽に関する記事を良く見ますが、頑張っている市民も掲載できませんか。特に技能五輪出場者などは、掲載に値するのではないですか？

回答：担当課である市政発信課に確認しました。すると『技能五輪の出場者については、過去、広報とよたへの掲載実績はない。このコーナーは、マイライフワークといい、スポーツ、趣味、ボランティア活動等、仕事以外の分野で活躍している市民を掲載している。技能五輪は、業務の一環として参加しているので、現コーナーの趣旨では掲載にそぐわない。』



グランパスやラグビー等の記事はホームタウンとして、また、ラグビーワールドカップに向けた盛り上げを狙いに「フォトグラフとよた」や「特集（試合告知）」に掲載している』とのことでした。

私もご提案の趣旨に大賛成です。4月より月1回発行となった広報のあり方、テーマについて、今後も継続して提案していきます。

豊田大橋のグランパスPR装飾はいつまで付けているのですか？

質問：豊田大橋の街路灯に試合のない日でも名古屋グランパスのPR用の装飾が巻きつけられています。電柱等に迷子になったベットの張り紙をただけで逮捕される時代です。問題はないのですか？

回答：担当課であるスポーツ課に確認すると「試合時に豊田市を訪れるサポーターを迎えるもてなしの一環として、1年間、設置している。豊田市は、名古屋グランパスのホームタウンとして、年間を通じて、まちをあげてチームを応援する機運を高めるため、制作費、設置費は、球団負担で市の負担はない」とのこと。私自身もこの考えは理解できます。



通学路でもある横断歩道が消えて危険です。早期の修繕を求めます！

要望：小学生の通学路にもなっている地元の横断歩道が、消えて見えなくなっています。バス通りでもあり、朝夕の通勤車両も多く、危険です。早く塗り直してもらえませんか。

回答：横断歩道の新設、修繕は県警察の権限で行われ、市の窓口である交通安全防犯課に強く要望しても「県内で優先順位を付けて実施され、いつ修繕されるかも事前には分からない」と言います。過去には、総務省への規制緩和提案で、「修繕に限り市の負担で実施する」提案をしましたが、警察庁からはゼロ回答だったそうです。事故が起きてからでは遅いので、引き続き、要望し続けてまいります。



とよた市民の会 無料法律相談のご案内 ～行政相談もどうぞ～

【開催日】5月12日(土)、6月9日(土)、7月14日(土)
【時間】いずれも午後1時30分～3時
【場所】予約時にご連絡いたします
お問合せ 小林おさむ 80-5323

弁護士に無料で相談できます。完全予約制といたしますのでご了承下さい。ご希望の方は2日前までにご連絡ください。



「第11回親睦バス旅行」にご参加ありがとうございました

1月28、29日に、109名のご参加をいただき、富山金太郎温泉と五箇山合掌集落展望や雄山神社、高岡の大仏などへの1泊旅行を行いました。豊田では見られない大雪の中、素晴らしい景色と美味しいごちそうにも恵まれ、十分に楽しんでいただいたと思います。

来年以降も、楽しいバス旅行を企画してまいります。万障繰り合わせてのご参加を心よりお待ちしております。
おかだ耕一後援会会長 高橋 毅

富山金太郎温泉・五箇山・高岡大仏などでの思い出



五箇山の合掌集落の展望



支援者からのうれしい激励



おわら風の盆の披露



楽しく踊る皆さん



会場がひとつになって



歌と踊りで大盛り上がり



思わず、体が動きます



握ったマイクは離しません



北前船廻船問屋 森家(国指定重文)の説明に耳を傾ける



ぎりぎり間に合った昼食は、あっという間に終了



高岡の大仏前で、はいポーズ!



会話も弾むバスの車内

おかだ耕一後援会収支報告

平成29年1月1日～12月31日までの収支報告です
 平成30年2月28日 県選挙管理委員会報告済

収入の部		支出の部	
収入先	金額	支出先	金額
28年度からの繰越額	40,836	備品・消耗品費	11,545
寄附	1,522,500	機関紙等郵送費	756,994
内訳	(322,500)	機関紙等作成費	240,970
個人(のべ77名)	(1,200,000)		
岡田 耕一			
事業 会費収入等	2,695,973	事務所・会議費	190,583
		光熱水費	58,857
		イベント費	2,704,309
		その他	52,630
収入合計	4,259,309	支出合計	4,015,888
		30年度への繰越額	243,421

多くの皆様からのご寄附、ありがとうございました

おかだ耕一を支えるカンパは下記へお願いいたします

三菱UFJ銀行 豊田支店 (普通) 1113815 おかだ耕一後援会
 郵便振替 00820-9-205061 おかだ耕一後援会
 《他行からの振込口座 9900 089 (当座) 0205061 オカダクワイチコウエンカイ》

カンパ頂いた方は通帳にはお名前しか表示されません。お礼を申しあげたいため、ご一報下さるようお願いいたします。政治資金規正法により、**おかだ耕一後援会は、外国籍の方や企業・労働組合等の団体からの寄付は受けられません。**

《連絡先》

TEL/090-3953-7529

FAX/88-9194

<http://www.ko1.org/>

HP

E-mail: okada@ko1.org

市議会・市政に関する
 さまざまなる疑問、質問、
 要望、情報等お気軽に
 お寄せください。